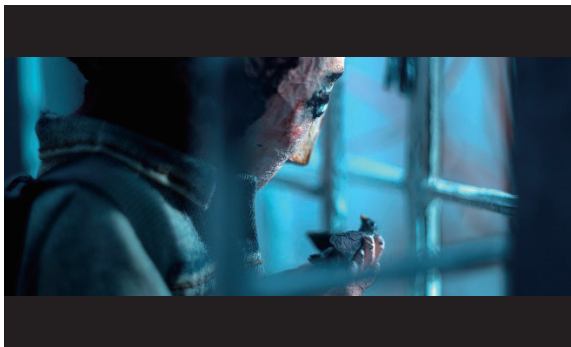


広島アニメーション

だより

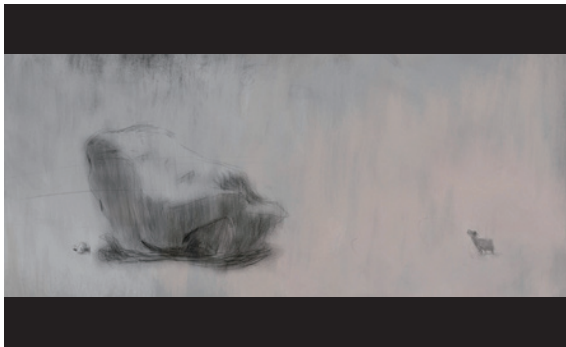
広島メディア芸術を発信する情報誌

【グランプリ】



- 1 Daughter (ドーター)
- 2 チェコ(2019)
- 3 14分48秒
- 4 Daria Kashcheeva(ダリア カスチエヴァ)

【ヒロシマ賞】



- 1 Am I a Wolf? (アム アイ ア ウルフ?)
- 2 イラン(2018)
- 3 8分15秒
- 4 Amir Houshang Moein(アミール フーシャング モイーン)

【デビュー賞】



- 1 Beetle in the Anthill (ビートル イン ジ アントヒル)
- 2 ロシア(2019)
- 3 12分56秒
- 4 Vasily Efremov(ヴァシーリ エフレモフ)

【木下蓮三賞】



- 1 Warm star (ウォーム スター)
- 2 ロシア(2020)
- 3 4分29秒
- 4 Anna Kuzina(アンナ クジナ)

1 作品名 2 制作国(制作年) 3 時間 4 監督

第18回 広島国際アニメーションフェスティバルのコンペティションの審査が、2020年8月20日(木)～24日(月)の5日間にわたり、国際審査委員によるオンライン会議で行われ、受賞作品が決定されました。

広島国際アニメーションフェスティバルは、アニメーション芸術を通じ、「愛と平和」を希求することを目的に、1985年(昭和60年)からほぼ隔年で開催され、世界四大アニメーション映画祭の一つにも数えられてきました。今大会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、開催方式を変更・縮小し、フェスティバルの中核をなすコンペティションの審査を国際審査委員がオンライン会議で実施。コンペティション作品等の上映、アニメーション教育機関のブース出展及びワークショップ等のサブイベントは中止となりました。

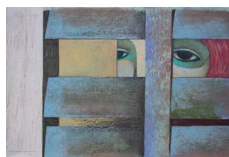
コンペティションには、世界84の国と地域から2,339作品もの応募があり、5月の選考審査を経て選ばれた59作品の中から、グランプリに『Daughter (ドーター)』(ダリア カスチエヴァ監督、チェコ)を選出。ヒロシマ賞には『Am I a Wolf? (アム アイ ア ウルフ?)』(アミール フーシャング モイーン監督、イラン)、デビュー賞には『Beetle in the Anthill (ビートル イン ジ アントヒル)』(ヴァシーリ エフレモフ監督、ロシア)、木下蓮三賞には『Warm star (ウォーム スター)』(アンナ クジナ監督、ロシア)がそれぞれ選出されました。合わせて、国際審査委員特別賞7作品、優秀賞7作品も選出されました。

第18回 広島国際アニメーションフェスティバル 受賞作品決定！
新型コロナウイルス禍の下、広島のアニメーション文化の継続を目指し、オンラインによる審査を実施

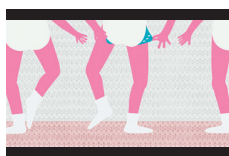
第18回 広島国際アニメーションフェスティバル

国際審査委員特別賞・優秀賞にそれぞれ7作品を選出

【国際審査委員特別賞】



- 1 Per tutta la vita (ベル トウッタ ラ ヴィータ)
- 2 イタリア / フランス(2018)
- 3 5分19秒
- 4 Roberto Catani(ロベルト カターニ)



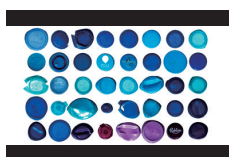
- 1 School of Development (スクール オブ ディベ ロップメント)
- 2 ロシア(2019)
- 3 5分00秒
- 4 Anastasiya Sokolova(アナスタシア ソコロワ)
© Filmcompany SNEGA



- 1 The Rain (ザ レイン)
- 2 ポーランド(2019)
- 3 5分00秒
- 4 Piotr Milczarek(ピオトル ミルチャレク)



- 1 The Physics of Sorrow (ザ フィジックス オブ ソロウ)
- 2 カナダ(2019)
- 3 27分09秒
- 4 Theodore Ushev(テオドル ウシェフ)
© National Film Board of Canada



- 1 Orgiastic Hyper-Plastic (オージャスティック ハイパー - プラスティック)
- 2 デンマーク / イギリス(2020)
- 3 6分50秒
- 4 Paul Bush(ポール ブッシュ)
© Ancient Mariner Productions and Late Love production 2020

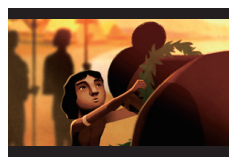


- 1 Crab (クラブ)
- 2 イラン(2020)
- 3 10分46秒
- 4 Shiva Sadegh Asadi(シヴァ サーデグ アサディ)



- 1 Traces (トレイズ)
- 2 フランス / ベルギー(2019)
- 3 13分10秒
- 4 Sophie Taverit Macian(ソフィー タヴェール マシアン), Hugo Frassetto(ユーゴ フラセット)
© Les Films du Nord

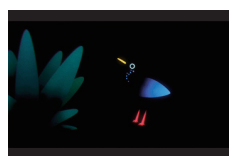
【優秀賞】



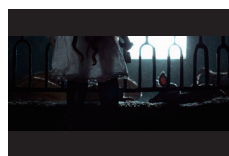
- 1 Kapaemahu (カバエマフ)
- 2 アメリカ(2020)
- 3 8分28秒
- 4 Hinaleimoana Wong-Kalu(ヒナレイモアナ ウォン-カル), Dean Hamer(ディーン ハマー), Joe Wilson(ジョー ウィルソン), Daniel Sousa(ダニエル スーザ)



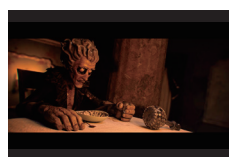
- 1 How much does the cloud weigh? (ハウ マッチ ダズ ザ クラウド ウェイ?)
- 2 ロシア(2018)
- 3 5分30秒
- 4 Nina Bisyarina(ニーナ ビシャリナ)
© Filmcompany SNEGA



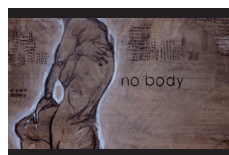
- 1 NEST
- 2 ドイツ(2019)
- 3 4分10秒
- 4 Sonja Rohleder(ソニヤ ローレダー)
© Sonja Rohleder



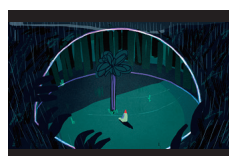
- 1 Mother didn't know (マザー ディドント ノウ)
- 2 ノルウェー(2020)
- 3 11分16秒
- 4 Anita Killi(アニータ キリ)
© Trollfilm 2020



- 1 Divinity (神性)
- 2 イラン / オマーン(2020)
- 3 11分16秒
- 4 Farnoosh Abedi(ファームーシュ アベディ)
© Negative Art Studio



- 1 No body (ノー ボディ)
- 2 イギリス(2019)
- 3 4分33秒
- 4 Haemin Ko(ヘミン コウ)



- 1 Better (ベター)
- 2 イギリス(2019)
- 3 5分06秒
- 4 Emily Downe(エミリー ダウン)

国際審査委員

氏 名	国 籍	職 業 等
伊藤 有彦(いとう ゆういち) [国際審査委員長]	日 本	アニメーションディレクター/東京藝術大学大学院教授
オットー アルダー(Otto Alder)	スイス	アーティスト/ルツェルン応用科学芸術大学教授
クリスチャン フェイゲルソン(Kristian Feigelson)	フランス	ソルボンヌ・ヌーヴェル・パリ第3大学教授/社会学者/映画批評
チャン ヒュンユン(Chang Hyung yun)	韓 国	ディレクター/韓国インディペンデント・アニメーション協会(KIAFA)会長

第18回 広島国際アニメーションフェスティバル 主催団体等

主催 広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会、広島市、公益財団法人広島市文化財団
 共催 国際アニメーションフィルム協会日本支部(ASIFA-JAPAN)
 公認 国際アニメーションフィルム協会(ASIFA/Association Internationale du Film d'Animation)
 協力 日本アニメーション協会



◆Pick Up!

ICAF(Inter College Animation Festival)

～アニメーションを学ぶ若者たちの祭典～

東京工芸大学 芸術学部 アニメーション学科 准教授 山中幸生

インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル(Inter College Animation Festival 略称・ICAF)は、大学や専門学校などの教育機関で制作された学生作品を上映する映画祭です。ただし、いわゆるコンペティションではなく、各校の作品は教員の推薦によって決まります。多摩美術大学、東京藝術大学、東京工芸大学、東京造形大学、武蔵野美術大学の幹事校教員が実行委員を務め、本格的にデジタル環境が整いはじめ、大学教育でもアニメーション教育が本格的になってきた2002年に、学生作品を通じ、アニメーション教育を切磋琢磨していく事を目指し始めました。教員自らの手弁当で始まった映画祭ですが、回を重ね18回目となったコロナ禍の今年は初のオンライン開催となりました。2020年は全国22校からアニメーション作品が集い、WEBサイトを通じての上映を中心に、OBが集ったトークショー、公開講演会などのイベントが文化庁メディア芸術祭とのコラボレーション企画として、[プレ・オープニング期間]9月19日～9月23日、[メインイベント期間]9月24日～9月27日、[アーカイブ期間]9月28日～10月4日まで開催されました。



広島ICAFは広島国際アニメーションフェスティバル応援事業として2015年に始まり、横川シネマ、昨年2019年は広島市映像文化ライブラリーを会場として開催されました。国立新美術館で上映された作品の選抜作品に加え、地元広島・広島市立大学、比治山大学短期大学部、尾道市立大学の特集上映に加え、上映後には壇上にてトークも行われました。運営も地元大学の教員、学生を中心に、広島国際アニメーションフェスティバル事務局が協力する形でなされています。

「例年、アニメーションに興味関心のある学生を引き連れて尾道市から参加している本学では、同じ県内の学生がどのような作品を制作しているのか、互いの作品をひとつのスクリーンで見ることのできる大変貴重な機会となっています。このそれぞれの作品を同じ場所、時間、画面で共有できるということが、アニメーションをつくることの意義を個々の学生の中でより深くしていくのではないかと、ということも広島ICAFに込められているように思います。」(尾道市立大学・黒田教裕講師)

「2年間の学びの中でより深く学べる様日々試行錯誤しております。学生にとってICAFに参加することは大きな刺激となっており、自分のロールモデルとなる先輩を見つける場となっています。特に2年生は先輩の方々の作品に触れ、そこに肩を並べて出品する事で、卒業制作へ向けての重要な動機付けという役割を果たしています。」(比治山大学短期大学部・宮崎しずか講師)

学生同士だけでなく、黒田講師、宮崎講師、広島市立大学・笠原 浩教授といった教員にとっても普段なかなか会うことができない指導者同士が意見交換をする良い機会であり意義深いものです。広島ICAFは市民へのアニメーションの振興と共に、クリエイターの人材育成に大きく貢献しています。

ICAFの歴々の出品者を見ると、TVアニメーションの分野で活躍する方はもちろん、広島国際アニメーションフェスティバルをはじめ、世界各地で行われているアニメーション映画祭の常連監督、アカデミー賞、カンヌやベルリン映画祭出品・受賞監督などが名を連ねています。その成果は卒業以降の一人一人の努力の賜物ではありますが、大学や専門学校などの教育を通じて、何か学び得たものがあるのではないのでしょうか。

また、活躍する人数の多さは、学生の時から切磋琢磨し努力を重ねていた姿を、教員がしっかり見守ってきたことの現れだと思います。ICAFは作品を楽しむだけでなく、「人物」や「教育」が見えてくる映画祭です。

今年度はオンライン開催のため、会場を使っているICAF広島の開催は行われませんが、来年以降も引き続き、開催をしてゆく予定ですので、開催の時には是非会場へ足をお運び頂ければと思います。ご期待ください。

インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル 2020(ICAF 2020)

会場: <https://2020.icafe.info>

会期: 2020年9月19日(土)～10月4日(日)

[プレ・オープニング期間] 9月19日～9月23日

[メインイベント期間] 9月24日～9月27日

[アーカイブ期間] 9月28日～10月4日

Yuiyama Group

税理士法人
ゆいやまグループ

731-5127 広島市佐伯区五日市5丁目9-16

TEL (082)923-1111 FAX (082)923-1124

<https://yuiyama.tcnf.com/>E-mail: info@yuiyama.com

◆Event Information

●特別展 日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展
～天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、時をかける少女～
会期：2020年9月19日(土)～11月15日(日)
会場：尾道市立美術館(尾道市西土堂町17-19(千光寺公園内))
料金：大人800円、高大生550円 ※中学生以下無料
休館日：祝日を除く月曜
問合せ：0848-23-2281
<https://www.onomichi-museum.jp/exhibition/now.html>
山本二三さんに尾道風景を描いてもらクラウドファンディング大成功!!(10/8終了)
<https://camp-fire.jp/projects/view/317309>

●比治山大学市民公開講座 岸野雄一氏「音楽、映像そして芸術祭も」
日程：2020年11月20日(金)9:00～12月4日(金)18:00
内容：1「正しい数の数え方」に関するもの
2「さっぽろ雪まつり・トット商店街」に関するもの
比治山大学短期大学部美術科のyoutubeチャンネルにて公開
<https://www.youtube.com/channel/UCZ9RhuFHetahqWVbE64P6yA>

●広島国際映画祭
日程：2020年11月21日(土)～23日(月・祝)
会場：NTTクレドホール、広島市映像文化ライブラリー
概要：新型コロナウイルス対策に配慮した内容で実施+オンライン配信を目指し、準備中。片瀬須直監督ワークショップ実施予定!!
料金：1日券1,500円(自由席券/指定席券あり)※詳しくは公式サイト参照
主催：広島国際映画祭実行委員会、広島県、広島市、広島商工会議所、広島経済同友会、広島県観光連盟、広島観光コンベンションビューロー、広島市文化協会、広島市中央部商店街振興組合連合会
共催：広島市映像文化ライブラリー
<http://hiff.jp/>

※掲載しているイベントについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、入場時にマスク着用、アルコール消毒等を求められる場合があります。詳しくは各サイトをご覧ください。

◆Report & News

●呉市立美術館 第2期 収蔵企画展『この世界の片隅に』全漫画原画+αで見る すずさんが生きた時代、そして呉
漫画原画の全てを一挙に見ることができる贅沢な企画。絵の緻密さ、ストーリーの巧みな組み立てに改めて驚く。キャプションも物語を深く知る手助けになっていた。かなりの展示物、あつという間に1時間半。最終回の灰ヶ峰の復興する呉の町と新しい家族を照らすカラーページ(担当に黙ってカラーにしたそうだ)を最後に展示室を出る。展示室外もイベント参加者で作られた呉の年表などの資料が見えがあった。
閉館時間になり美術館を出て、改めて見上げる灰ヶ峰は今も変わらず呉の町を見守っている。あの時代から今への地続き感ひとしお。呉に生きるすずさんの物語を呉で見るのは、格別の体験だった。
会期：2020年9月5日(土)～11月3日(火・祝)
<https://www.kure-bi.jp/?cn=100719>

●映画鑑賞もニューノーマル ～ドライブインシアター、約5年間有効の新・映画回数券～
新型コロナ禍で様々なエンターテインメントが制限されるなか、映画鑑賞もニューノーマルが模索されている。
11月に呉市、12月に三次市でドライブインシアターイベントが開催される。駐車場に設置した大スクリーンで映像をみて車内FMラジオから音声を聴き、安心して映画を楽しむことができる。かつてアルパーク屋上にあったので懐かしく感じる人もいだろう。広島市での開催も待たれる。八丁座・サロンシネマは、街中映画館の灯を守るため、約5年間(2025年12月31日まで)の長期間有効の回数券を11月1日から発売する。独自のGoTo映画館チケットとも言える取り組みを応援したい。

広島新銘菓

生もみじ





にしき堂

比治山大学 比治山大学短期大学部

現代文化学部

言語文化学科 日本語文化コース
国際コミュニケーションコース
マスコミュニケーション学科
社会臨床心理学科
子ども発達教育学科

健康栄養学部

管理栄養学科

短期大学部

総合生活デザイン学科
幼児教育科
美術科

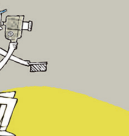


かわらない心。
かわりゆく
時代の先へ。

グラフィックデザイン
日本画
マンガ・キャラクター






洋画
映像・アニメーション
工芸デザイン

比治山大学短期大学部 美術科

発行日：2020年11月5日 発行部数：6000部 発行：広島市市民局文化スポーツ部文化振興課
編集：NPO法人広島アニメーションシティ(HAC)・谷口重徳・松浦妙子・カワサキマミ
レイアウトデザイン：カワサキマミ
題字デザイン：岡川卓詩(広島国際学院大学情報デザイン学科)

【紙面についてのお問合せ】
NPO 法人広島アニメーションシティ事務局
〒730-0011 広島市中区基町 21-3 中国放送会館内
<http://hac.or.jp/> Email : hac-jimu@hac.or.jp

メディア芸術に関する情報やご意見を募集しています